

令和5年度シラバス

視能訓練士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
視能検査学Ⅱ		講義・演習	徳山 深里・吉田 祐貴	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
60 時間（2 単位）		30 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
本科目では斜視・弱視を評価する上で重要な検査である。視能検査の原理と手技及び評価などについて基本的知識を理解することを目的とする。				
授業の到達目標				
各視能検査の意義と原理を説明することができる。 正しい検査手順で検査を行うことができる。 検査結果より評価及び考察が出来る。				
授業計画				
回	内容			
1	固視検査	16	測定手順②	
2	固視検査 演習	17	大型弱視鏡 演習	
3	単眼性眼位検査	18	固視検査 眼位検査 大型弱視鏡 演習①	
4	単眼性眼位検査 演習	19	固視検査 眼位検査 大型弱視鏡 演習②	
5	眼位定性検査①	20	固視検査 眼位検査 大型弱視鏡 演習③	
6	眼位定性検査②	21	演習課題 眼位検査① 眼位実技試験	
7	眼位定性検査 演習①	22	演習課題 眼位検査② 眼位実技試験	
8	眼位定性検査 演習②	23	演習課題 眼位検査③ 眼位実技試験	
9	眼位定量検査①	24	演習課題 眼位検査④ 眼位実技試験	
10	眼位定量検査②	25	演習課題・眼位実技試験 まとめ	
11	眼位定量検査 演習①	26	演習課題 大型弱視鏡① 大型弱視鏡実技試験	
12	眼位定量検査 演習②	27	演習課題 大型弱視鏡② 大型弱視鏡実技試験	
13	眼位定量検査 演習③	28	演習課題 大型弱視鏡③ 大型弱視鏡実技試験	
14	大型弱視鏡検査 機器の構造	29	演習課題 大型弱視鏡④ 大型弱視鏡実技試験	
15	測定手順①	30	演習課題・大型弱視鏡実技試験 まとめ	
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	60%			
レポート・課題	10%	理解力、考察力、表現力を評価する。		
小テスト				
平常点				
その他	30%	実技テストにより習熟度を評価する。		
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
視能学 第3版	小林義治 他編	文光堂		
眼科検査ガイド 第3版	根木昭 監修	文光堂		
視能学エキスパート 視能訓練学 第2版	若山暁美 他編	医学書院		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
なし				
自由記載				
備考				